

90101銀行・信託業における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労働 者規 模
1	2017	12	15~16	営業活動のためバイクにて移動中、対面二車線道路の信号のない交差点にて、当方直進に対して、対面車両が急に右折をした。その際、衝突を回避するため急停止し、転倒して負傷した。	31	17	231	10~ 29
2	2017	12	8~9	ロッカー室に向かう階段を下りている際、靴がはさまり、転落した。	54	2	413	30~ 49
3	2017	12	9~10	交差点にて原動機付自転車運転中に降雪により、路面が滑りやすくなっていることに注意はしていたがバランスを崩し、転倒したため臀部を強打したものである。	27	2	719	10~ 29
4	2017	12	11~12	社内の年末大掃除中、椅子に上って天井の蛍光灯の清掃作業をしていたところ、バランスを崩して椅子から落下し、腰部を強打し、腰骨の破裂骨折を負った。	59	2	413	100 ~ 299
5	2017	12	13~14	昼食休憩を終え、6階の食堂から4階の仕事場へ戻るため階段を下りた際に、最後の段がないものと思い込み、踏み込んだため、勢いよく倒れてしまい怪我を負った。	62	2	413	300 ~ 499
6	2017	11	16~ 17	業務終了時間となり、地階ロッカーへ移動中、センター内のケーブルを束ねた上に取り付けてあるプラスチック製のカバーの端に躓き、転倒を避けるため不自然な体勢となり、左足を骨折してしまった。	55	2	417	100 ~ 299
7	2017	11	15~ 16	就業先事業所2階で会議が終わり、折りたたみ用長机を横に移動させた際に、机の脚が内側に折れ右足人差し指に落下し受傷	36	4	391	10~ 29

				した。出血がひどく、同日医療機関で受診した。				
8	2017	11	13～ 14	駐車場で、車を止め入口に向かう時、横方向から聞こえた物音に気を取られ、足元の車止めブロックに躓き転倒した。転倒の際に右足首打撲と捻挫、両膝に擦過傷を負った。	53	2	417	30～ 49
9	2017	11	11～ 12	被災者は事務室から昼休憩のため、本館西側階段を下り食堂へ向かおうとしたところ、10段ある階段の上から2段目で足を踏み外し踊り場まで転げ落ちた。被災者は、右目黄斑上膜手術を受け、職場復帰したばかりのため、遠近感がとれず目測を誤った様子である。	52	2	413	300 ～ 499
10	2017	11	12～ 13	2階食堂にて昼食後、窓口勤務開始のため階段にて1階営業室に向かう際、階段にて足を滑らせ落ち、右足首にヒビが入った。	57	1	413	1000 ～ 9999
11	2017	11	14～ 15	銀行ロビーにて、お客様のご案内に向かった際に、別のお客様の持っていたカバンの紐に足を引っ掛けてしまい、転倒した。両膝を強打し、その後顔面を床に強打し、口の中も切れたものである。	51	2	379	50～ 99
12	2017	11	8～9	就業準備のため、地下1階にある更衣室へ向かう階段を下りていた際、足を滑らせ約1.5m下まで転落した。	49	1	413	300 ～ 499
13	2017	11	11～ 12	営業の為、自転車で訪問活動中。走行中、突風に煽られ、自転車のハンドル操作を誤り、横転。転倒場所に高さ30cmのコンクリート基礎があり、自転車と基礎部分に挟まれ、左脚膝下を打撲・裂傷したものである。	59	17	719	10～ 29
14	2017	10	12～ 13	営業車で直進中、脇道から横切ろうとした車輻と衝突し、営業車が大破し、運転していた当庫職員が胸部を強打し負傷した。	45	17	231	30～ 49
15	2017	10	11～ 12	地下駐車場から右折し出庫する際に、四輪自動車と衝突したものの。当方二輪車の右側と先方四輪車のフロント部分が衝突	26	3	231	30～ 49

				し、右足が挟まれ骨折したものの。				
16	2017	10	8～9	始業時間直前に当事業場内において、対象社員は自分の所属する課の事務室へ向かうため、10階から9階へ急いで階段を下りた際、階段に足を引っ掛けて捻り負傷した。（時に階段自体に異常や突起物質等は無かったことを確認済。）	60	19	413	1000 ～ 9999
17	2017	10	16～17	営業室内にて自席から書類を取りに金庫室に移動しようとしたところ、隣席の椅子の足につまずいてよろけたまま金庫室の扉の角に左肩を強打し転倒。そのまま動けなくなった。左上腕骨折位部骨折した。	54	3	921	10～ 29
18	2017	9	11～12	勤務中路上にて、公用バイクで集金先から帰行中、前方左折車両が左折開始時に前方車両左方後部と当方バイク右ハンドル付近が接触、転倒し、負傷したものである。	61	17	231	10～ 29
19	2017	9	12～13	渉外活動において、店前の公道をバイクで走行中、前方にコンビニへ入るトラックが見え減速したが、雨が降っており止まり切れずスリップして転倒、単独事故を発生させた。	23	17	231	10～ 29
20	2017	9	16～17	バイクが下り坂を走行中、前方左斜め奥の道より相手車が左折により通りに出ようとしていた。そこへ前方対向車線を走行中の第三者の車が右折により右手前斜め奥の道に入ろうとしていた。バイクは速度を落とし、第三者の対向車の右折通過後直進した、相手車は、右折車（第三者の車）に気を取られ、直進してきたバイクに気付かず、そのまま左折し衝突した。	57	17	231	50～ 99
21	2017	8	13～14	事務センター内の4Fから3Fへ降りる階段で、3F事務室に戻ろうと下っていたとき、下から3段目の階段を踏み外し、そのまま3F踊り場へ落下し、腰を強打した。また、打撲による痛みと、左足太ももの踏ん張りが効かず、歩行困難となったものである。	62	1	413	100 ～ 299
22	2017	8	15～	支店建物内で、1階倉庫入口のスロープに躓き転倒した。その際、両手にファイルを抱えていたため、受け身をとれず両手首	51	2	418	30～

			16	を骨折した。				49
23	2017	8	11~ 12	T字路の横断歩道を直進時に、左折車両が接触し横転した。	53	17	231	10~ 29
24	2017	8	17~ 18	店内の飾り付けを変更するため、2階にある物品庫へ小物を取りに向かった。2階物品庫へは天井に棒を差すと下りてくる折り畳み階段があるが、階段を下ろす作業が初めてだったため、手順を知っている人と一緒に行っていた。しかし、下ろす途中で階段が勢いよく下りてきたため、顔を背けた状態で左側首に落下し負傷した。	30	6	371	10~ 29
25	2017	8	11~ 12	支店建物内で、伝票の製本を金庫内の棚へ製本をしまうため、パイプ椅子に乗り、バランスを崩して転落し、右足甲を骨折した。	51	1	371	100 ~ 299
26	2017	8	12~ 13	当事業場内において、休憩時間中、被災社員は昼食をとるため10階から9階へ階段を下りた際に足を踏み外し、地面から3段目の高さから転落し、左足首から下を地面に強打した。	25	1	413	1000 ~ 9999
27	2017	8	12~ 13	職場の階段で二階にあるトイレに行こうと5~6段上がった所で別な仕事（帳票を取りに）を思い出し下に降りようとして転倒、手足打撲（鼻横骨・左頬骨）骨折した。	58	1	413	10~ 29
28	2017	7	16~17	右折しようとして右側に進路をとったところ、後方車に追突された。	25	17	231	30~ 49
29	2017	7	16~17	融資課ロビーで、季節にちなんだディスプレイの飾り付けをしていた際に、飾りつけの全体を見ようとして後ずさりし、床のじゅうたんに足をとられ転倒。手をつかずに右腰を強打。暫くは歩けていたが、制服を着替える時に片足で立った際、股関節に衝撃があり、一歩ずつしか歩けなくなったもの。	56	2	417	30~ 49
30	2017	7	11~12	休憩時間中、新館3階の執務室から本館2階の食堂（休憩場所）への移動の際、本館2階階段の5段目あたりから転倒し、	42	1	413	100 ~

				両膝と左肘を打撲。				299
31	2017	7	13~14	指導のため支店臨店。支店の行員通用口から入った時、階段の段差に気がつかず転倒し、足首をひねった。	57	2	413	500 ~ 999
32	2017	6	11~12	渉外活動のためバイクで道路を直進中、右方より直進していた車に気付かずに交差点へ入ってしまい、車に衝突し、鎖骨・腰を骨折した。	38	17	231	100 ~ 299
33	2017	6	15~16	支店南館の駐車場に停めてある車の中に探し物をするため向かう途中で、駐車場で滑って転倒し右足を骨折した。	57	2	417	100 ~ 299
34	2017	6	12~13	信号のない交差点を直進のため時速30km程度でバイクに乗って進入したところ、右側から交差点直進のため車両が進入してきた。衝突を避ける為、左にハンドルを切ったが、相手車両左前方に衝突し、右橈骨遠位端骨折、右大腿左挫創を負った。 (当方が優先道路であった。)	24	17	231	500 ~ 999
35	2017	6	11~12	支店建物内の2階営業室にて、課長横のキャビネット前より計表を取るために屈んだところ、腰部に激しい痛みが発症した。時間が経過するとともに、立つこと、歩くことが出来なくなってしまったため、救急車にて緊急搬送された。	23	19	921	100 ~ 299
36	2017	5	15~16	営業活動中、バイクで直進している時に交差点を青信号にて通過していたところ、左側方より右折にて交差点に進入してきた自動車と衝突した。(相手側は一時停止標識あり) 衝突前にブレーキを掛けてハンドルを左に切ったが間に合わず、相手自動車の前方側面と接触し、相手自動車とバイクの間に転倒し骨折した。	23	17	231	1~9
37	2017	5	13~14	支店内階段にて、2階から1階へ降りようとしたところ、靴が階段の滑り止め部分に引っ掛かり前のめりに転倒し、階段踊り場に転がり落ちた。その際に顔面および左半身を強打した。	38	1	413	10~ 29

38	2017	5	11~ 12	顧客訪問後、事業所へ向かう際、雨で濡れた歩道を自転車で走行中に転倒し、左足を骨折した。	47	2	362	30~ 49
39	2017	5	11~ 12	信号無しの交差点で営業活動中に、自転車で走行している時に、子供が右側から飛び出し、急ブレーキ・急ハンドルにて避けたが、本人は転倒し左肘を骨折した。	24	17	362	10~ 29
40	2017	4	8~9	歩道（公道）から営業所へ入る地点で、靴から行員証を取り出しながら歩いている時に、縁石につまずいて転倒した（縁石は支店敷地内）。その際、前頭部を地面突起物（門扉車輪止め）にぶつけて挫創するとともに、左膝を地面に強打し打撲した。	61	2	419	30~ 49
41	2017	4	8~9	本館3階から2階へ下りる際に階段を踏み外し、2階まで転落し、右肩を骨折した。	66	1	413	1000 ~ 9999
42	2017	3	8~9	事務引き継ぎのため原付バイクで出勤途中、前方を走っていた車がブレーキをかけ減速したので、こちらもブレーキをかけたがタイヤが滑り、ハンドルをとられ左膝が電柱に接触した。当時、異動予定の新任地に引き継ぎのため出張中であった。	43	17	231	100 ~ 299
43	2017	3	10~11	室内にて、朝から3人で研修テキストの入ったダンボール箱（32cm×24cm×23cm、122箱）を各支店へ発送するための作業を開始した。1人が半自動梱包機をプラスチックバンドを縦横にかけ、もう1人がダンボール箱を仮置き場まで運び（約13m）、もう1人が横に12箱、縦に5箱から7箱積み上げ作業を行った。それ以上の高さについては、その場にいた男性職員に依頼し、当人は、当初半自動梱包機でプラスチックバンドを掛ける作業を行い（約7箱）、そのあと積み上げ作業の方に移動して1人でダンボール箱を並べ積み上げる作業を行う（約20分）。その後、2人でダンボール箱を並べ積み上げる作業（約15分）を行い終了したが、指が疲れて痛みを発症した。	51	19	611	1000 ~ 9999

44	2017	3	17~18	側道を営業のためバイクで走行中、右折の際、対向車線から直進してきた相手方車輛と衝突し負傷した。被災者が右折時、相手方車輛は交差点前の上り坂にいたため、被災者側から視認できず、相手方が直進を続け、事故が発生した。	26	17	231	10~ 29
45	2017	3	17~18	業務が終了し、資料を片付けるため自席を立ち、キャビネットの方向へ身体の向きを変えたところ、バランスを崩し転倒し、右足首をねんざする。	52	2	418	500 ~ 999
46	2017	3	11~12	フロアにてお客様ご案内のため、立って待機していたところ、突然意識を失い床へ倒れ、左太腿部を強打し負傷した。	58	2	417	100 ~ 299
47	2017	2	16~17	本部ビル書庫内の棚から物品を取り出すため脚立を使用した。脚立から降りる際、残り1段のところで踏み外し転倒した。その着地の際に右手を床面についたため、骨折に至ったものである。	59	1	371	50~ 99
48	2017	2	15~16	顧客宅訪問時、面談終了後に下り坂を急いで小走りで駆け下り社用車に戻る途中で躓き足を捻り負傷したものである。	52	19	417	100 ~ 299
49	2017	2	9~10	書類格納のため、事務室内を歩いていたところ、後退してきた椅子の脚に躓き転倒した。左臀部を床で打撲したものである。同人は両足に人工股関節を装着している。	58	2	391	—
50	2017	1	13~ 14	不動産担保物件調査をする為、店舗出口から駐車場へ出る時、ブロック2個置いている場所で左足がブロックにかかり着地した際、左足ふくらはぎの肉離れをしてしまった。	68	19	379	10~ 29
51	2017	1	15~ 16	集金業務終了後、原付で支店に戻る途中、交差点を徐行で左折したところ、凍結した路面でスリップし転倒した。	64	17	719	30~ 49
52	2017	1	11~ 12	営業に向かう途中、左カーブを曲がり終えた直後、前方不注意により左側カードレールに衝突し右膝を負傷した。	25	17	231	1~9

53	2017	1	16～ 17	銀行敷地内の駐車場で退社の際、使用している行用車の施錠を確認後、車止につまずき転倒し、その際に左手首を骨折した。	58	2	419	10～ 29
54	2017	1	12～ 13	会社内の3階から2階に通じる階段において、階段を下りる際に一番上のステップに右足の靴の踵が引っ掛かり、前のめりに10段の階段を転落した。	48	2	413	50～ 99
55	2017	1	8～9	歩道を勤務移動中に足を滑らせ転倒し、左足くるぶしを骨折し、靭帯損傷した。	32	2	719	30～ 49
56	2017	1	15～ 16	道路の3車線の真ん中を走行中、左車線に侵入してしまい、走行中の大型ワンボックスカーと衝突し、首と左肩を痛め、回転性のめまいで入院し、痺れもある。	48	17	231	30～ 49
57	2016	12	10～ 11	厚い布製の袋に入った硬貨を集金先で集金し、2階事務所から1階駐車場に向かった際、階段を下りる途中、腰をひねり急激な力が加わり、腰を痛めた。	63	19	921	10～ 29
58	2016	12	13～ 14	取引先へバイクで集金途中、見通しの悪い交差点で、普通自動車と出会い頭に衝突した。	32	17	231	10～ 29
59	2016	12	12～ 13	ビル6階の執務室内で、自席より他の場所に移動するため立ち上がり歩いたところ、靴が滑って体勢を崩し、右足を挫いた。	52	19	418	500 ～ 999
60	2016	12	10～ 11	店舗内を移動している途中に、事務机に設置しているパソコンの電源コードに靴が引っ掛かってしまい転倒。	55	2	417	50～ 99
61	2016	12	12～ 13	顧客宅で手続きが終わり、玄関を出て帰る際、庭の中の敷石を歩いていた時に、転倒して右足首を捻挫した。	53	2	417	50～ 99
62	2016	11	13～ 14	ホテルで開催された集まりへ出席。午後、支店へ一時帰店する際、会場正面玄関入口のアプローチの段差に気付かず、踏み外したことにより、左足を強く捻り受傷。	57	2	418	30～ 49
63	2016	11	10～	国道へ側道から右折して進入しようとしたところ、追い越し車線走行中の自家用車と運転するバイクが衝突。一回転して腰か	44	17	231	10～

			11	ら路面に落下し負傷した。				29
64	2016	11	9～ 10	更衣室から営業室へ移動する際、1階の階段の最後の1段を踏み外し左足を内側にひねった。	52	19	413	30～ 49
65	2016	11	15～ 16	見通しの悪いカーブした道路で、営業活動の為にバイクで走行しているときに、対向車をよけようとしたところ、砂利で滑り転倒して右肩を道路に打ち付け負傷した。	44	17	231	10～ 29
66	2016	11	12～ 13	端末設置場所において、集金伝票オペレーション中に椅子の上に正座をしようとしたところ、体勢が不安定となり、椅子から落下し尻もちをついた。	51	2	379	30～ 49
67	2016	11	13～ 14	バイクでの営業活動中、点滅信号の十字路に差しかかり右折しようとした。当方の信号は点滅信号であったため一時停止せず進行した所、前方より乗用車が来たため急ブレーキをかけた。乗用車との接触はなかったがバランスを崩し転倒負傷した。	29	17	231	10～ 29
68	2016	11	17～ 18	地下3階の倉庫を出る際、ドアを出たところに段差があることに気づかず、後ろ向きで転倒。右手首と右尻を強打。	42	2	417	500 ～ 999
69	2016	11	11～ 12	道路幅3m程の舗装された道路を原動機付自転車に乗り、時速20kmで客の所へ集金業務の移動中に、路肩に埋設してある、境界杭にオートバイの右側フットブレーキが接触し、左側に転倒。左肩から道路面に落ちた為、左鎖骨を骨折した。	44	17	231	100 ～ 299
70	2016	10	13～ 14	台風接近により、会社から早めに帰宅する様指示があった為、帰宅しようとしたところ、事務所の玄関先で滑って転倒した。	61	2	417	10～ 29
71	2016	10	13～ 14	店敷地内の客用駐輪場において、休憩時間中、昼御飯を買いに外出した際、雨で足が滑り転倒。左膝を地面床に強打し負傷した。	58	2	417	50～ 99
72	2016	10	15～	建物内の西階段を7Fから6Fを下っている途中で、躓き転倒	51	1	413	500 ～

			16	し、右手を負傷した。				999
73	2016	10	11～ 12	業務室から1階の会議室の階段を利用して移動中、モップで水拭き作業直後の場所を通過した際、滑って転倒した。	55	2	417	50～ 99
74	2016	9	14～ 15	倉庫で、クレジットファイル等を、合同書庫に送るために、ダンボール箱に詰めて両手で持ち上げたとき、突然に左側の取っ手部分が壊れて、右手は取っ手部分を握ったまま、ダンボール箱ごと落下した形となり、右手首を痛めた。	48	4	611	30～ 49
75	2016	9	17～ 18	退行しようとして営業室で歩き出したところ、自分の足にもつれ転倒した。転倒時、頭部、臀部などを強打した。	57	2	418	10～ 29
76	2016	8	11～ 12	青信号で直進中、右折した自動車と接触した。	56	17	231	10～ 29
77	2016	8	14～ 15	バイクにて走行中に道路を直進していた大型トレーラーの左後部に接触した。	26	17	221	10～ 29
78	2016	8	16～ 17	事務センター4階給湯室にて電気ポットのお湯を捨てる際、電気ポットが左足に落下。左足の足首から甲にかけて火傷。	44	11	529	50～ 99
79	2016	8	12～ 13	信号なしの交差点で、右方向から走行してきた車と衝突した。	61	17	231	30～ 49
80	2016	8	14～ 15	月初の作業に必要なファイルを探す為、キャビネットに行ったが、通常よりも段ボールがキャビネット側に寄っており、引き出しが開かなかったため段ボールを少し移動させた。その際、キャビネットの一番下の段が全く開かず、強く引き出そうと無理な体勢でふん張った時に腰を痛めた。	51	19	419	1000 ～ 9999
81	2016	8	13～ 14	大型ジュラルミン2個を3階に運ぶため二人で台車に積み込み作業をしていたところ、ジュラルミンを持ち上げた際に、胸にチクリと痛みが走った。	65	19	379	50～ 99
82	2016	7	14～	エレベーターを降り、扉を開けて廊下に出て扉を閉めるときに	40	7	391	100 ～

			15	指を挟んでしまい、右手中指を負傷した。					299
83	2016	7	12～ 13	通用口から店内に向かう途中、段差で足を滑らせて転倒。	55	2	417		50～ 99
84	2016	7	14～ 15	集金業務等のため、原動機付自転車にて移動中、交差点を横断しようとして進入した際、右手側より直進してきた軽自動車のフロントバンパーと自車の前輪、ハンドルや身体右側を相手車両ドア部分に接触した。	24	17	231		1～9
85	2016	7	12～ 13	スクーターで南進中、前方右方向より進入の車両と衝突。	25	17	231		10～ 29
86	2016	7	8～9	営業室内で自席横にある壁面セーフの引き出しを開けた時、自席後方に置いてあった荷台が倒れてきた。車イスに乗った状態で体をひねり荷台を戻そうとした時に、右肩を骨折した。	56	19	391		50～ 99
87	2016	7	6～7	自宅の扉の把手に掛けたロープを用いて首を吊った状態で発見された。	29	90	921		10～ 29
88	2016	6	9～ 10	業務中、ゴミのシュレッダー作業を行い、その際に腰を痛めた。	55	19	921		1000 ～ 9999
89	2016	6	14～ 15	7階の在職する所属課から5階にある他課へ作業をする為、約縦30cm×横60cm×高さ30cmのボックスに半分以上の書類を入れ、それを持って絨毯がひいてある自課からツルツルした素材の廊下に出て、2、3歩歩いたところで、急いでいたためか踵が上手く着地出来ず、すべって転んでしまった。	49	2	417		1000 ～ 9999
90	2016	6	14～ 15	ショッピングセンター内にある銀行のカウンターで書類の封入作業をしていた際、封筒を詰めた段ボールを持ち上げたところ、右肋間筋を痛めた。	46	19	921		1～9
91	2016	5	12～	得意先活動で原付バイクにて移動中、道路上の土に前タイヤがスリップし転倒。転びながら道路沿の住宅の塀に衝突し、首を	25	2	417		10～

			13	骨折した。				29
92	2016	5	11～ 12	県道をカブで走行中、前方を走っていた車が給油のため左方ウインカーを出したのでブレーキをかけたら、スリップして転倒、頭部と膝あたりを打撲した。	45	17	231	10～ 29
93	2016	5	9～ 10	研修センター第2・第3研修室を区切るパーティションを格納する際、勢い余って転倒。腰を強打し、骨折した。	61	2	379	30～ 49
94	2016	5	15～ 16	路上をスクーターにて単独走行中、路上の小石を避けようとしたところ、雨で路面が濡れていたことから、後輪がスリップし転倒。	52	2	231	10～ 29
95	2016	5	11～ 12	2階の営業室から1階の営業室に社内メール便を運んだ後、2階に戻る階段にてつまずき、手をついて、右手を骨折した。	52	2	413	30～ 49
96	2016	4	18～ 19	出張宿泊先ホテル前の歩道で、夕食へ出かける途中、横断歩道に向って走ったところ、信号に気をとられ、薄暮のため歩道と車道の間にある柵のチェーンが見えず足を引っ掛け顔面から転倒した。	51	2	418	100 ～ 299
97	2016	4	8～9	店内で3階会議室から1階営業室に戻る時、3階の階段を踏みはずし、踊り場へ転落し、腰を強打し骨折した。	53	1	413	10～ 29
98	2016	4	20～ 21	出張先店舗での勤務を終了し、宿泊先のホテルへ向かう途中、ホテル横の駐車場にて転倒し、顔面とひざを強打した。	49	1	417	1000 ～ 9999
99	2016	4	8～9	出勤後支店内の2階更衣室で制服に着替え2階から1階へ下りる際、階段途中踊り場より体勢を崩して十二段下の階下に転落。	28	1	413	10～ 29
100	2016	3	13～ 14	郵便仕分け作業中、約6,000枚のハガキが入ったキャリーケースを台車から床に置こうとした時、手がすべって、キャリーケースが右足先あたりに落下した。	47	4	379	100 ～ 299

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例（-2017年）](#)に戻る。